

{ 昭和34年7月20日 } (毎月10日発行)
{ 第3種郵便物認可 }

広報



かわにし

昭和52年 1 / 10 No.221

発行 川西町・町長 根津正三 編集 企画室広報係 定価1部5円 印刷 白南風社

人口の動き
1月1日現在

男 5,151
女 5,232(+4)
計 10,383(+4)
世帯数 2,356(+2)
()内は前月比



暮れから続いた寒波で、新年は思わぬ大雪で明けました。
6日現在の積雪は、消防分遣所で2.2メートルを記録。
道路除雪にたずさわる人たちは正月休みも返上で、奮闘
を続けています。
道路除雪は、皆さんの協力なくてはできないこと。

- ◎ 違法な駐車をしない。
 - ◎ 道に出した雪は、必ず道路のはじに積みあげ、車道幅を確保する。
- この2つをくれぐれもお忘れなきように!!

1月の休日救急医

15日	十日町病院	7-5566
16日	池田医院	2-2581
23日	富田医院	2-3264
30日	山口医院	2-2174

心配ごと相談日

1月19・26日 2月2・9日

活力と創意で 豊かな住みよい町に

町長 根津正三



明けましておめでとうございます。
昭和五十二年の輝かしい新春を迎え、町民の皆さんの健康とご繁栄を、心からお祈り申し上げます。
昨年は、町の創立二十周年を迎え、意義ある式典を行うとともに、みんなであつちかつちした「はたち」の町を基盤として、いよいよ本格的な町づくりに一致協

力して、努力することを誓いました。
しかしながら、夏の低温と長雨による冷害は、農家の皆さんに大きな痛手となりました。
町の総被害額は、大さっぱに

で、ことごとく無事故でありますように、元旦の誓いとしていたしたいと思います。
昨年七月二十日には、君知事が本町にこられ、さまざまな要望を提出いたしました。
お願いしたことは、それぞれ着々と実現されておりますが、その一つである高校の川西分校独立の願いが、新春から実現することになりました。
待望久しかった県立川西高等学校が誕生したのであります。
町にとつて、まさに歴史的な快挙ともいえる大きなできごとでございます。
これを機に、さらに一層教育環境の充実に意を用いたいと考えておりますので、かわらぬご協力をお願い申し上げます。
昨年は一月二十一日に雪害対策本部を設け集中豪雪に対処したのでありますが、ことしは雪の被害を最少限に食い止めたいと、それぞれ準備しておりました。新しく除雪機械も購入し、消雪パイプも延長しました。
お互いのために、みんなで協力して雪を克服したいものと考えます。
昨年に引き続き、経済情勢は極めてきびしく、町財政も多難が予想されておりますが、総合開発計画を指針としながら、さらに、活力と創意を生かし、豊かで住みよい町づくりに努力する決意でございます。
一層のご指導とご協力をお願い申し上げます。

51年 最終議会

五十年年度決算の認定

一般質問などで

しめくくり

十二月は定例会、議会も回を重ね通算八回目となりました。この定例会は、十三日を初日として、二十四日まで実質四日間本会議を開いています。
内容は、五十年年度各会計の決算の認定、五十一年度各会計の補正、条例改正、一般質問など、盛りだくさんの審議で、感慨深い五十一年度の幕としました。
次にそれらの概略をお知らせいたします。

五十一年度補正

冷害対策に 百二十万円

昭和五十一年度各会計の補正予算は、いずれも、職員の給与改定による追加が主です。
そのほか、一般会計の大きい項目をひらいてみますと、

◎老人医療費助成・二百二十五万円、◎二次近代化施設整備事業追加補正・千二百十六万円、◎冷害対策費・百二十万円、◎広域消防

改正された条例

- ◎職員の給与に関する条例
- ◎議会議員の報酬及び費用弁償に関する条例
- ◎育児休業等に係る給与等に関する条例
- ◎町営住宅条例
- ◎災害弔慰金の支給及び災害援護資金の貸付けに関する条例
- ◎農業共済条例

町政に対し

四議員が一般質問

町政に対する一般質問には、次の四人がたちました。
質問及び答弁要旨は次のとおりです。

数藤巨議員「一、水道事業に対する今後の保守管理体制の確立について、二、冷害対策本部の今後の方針について、三、農村公園（駐車場）と、その関連交通関係について、四、林分改良開発事業について、根津町長「一、水道施設は、その性格上、全面運休をして一斉点検をすることが許されない。したがって、日常における保守、点検がもっとも大切であり、管理体制も厳格にしている。」

成人と国民年金

二十歳になると、その日から一人前の大人として多くの権利や義務が生れますが、国民年金に加入することもその一つです。

わが国では、だれもが必ずいずれかの年金制度に加入する「国民皆年金」の仕組みがとられており、ことに、配偶者や屋間部の学生などを除いた二十から五十九歳までの人は、必ず加入しなければなりません。

国民年金は、老後の所得保障だけでなく、障害年金、母子年金など、まさかのときの保障にもなります。

また、国民年金に加入してから、会社や工場などに就職することもあります。そのようなときでも、移りわたりたいくつかの制度をつなぎあわせて、年金を支給する「通算年金」の仕組みもとられています。

若い人にとって、老後ははるかに遠い未来のことのようにも思われますが、老後の生活や、扶養の問題などを考えれば、けっして遠い先のことでありません。

二十歳を迎えた記念すべき日に、年金手帳（国民年金に加入した証）を前にして、将来の生活設計を考えてみることも、意義あることではないでしょうか。

公給領収証は 必ず受け取りましょう

皆さんには、日ごろ飲食店や料理店、旅館あるいはバーなどをご利用になることがおありかと思ひます。

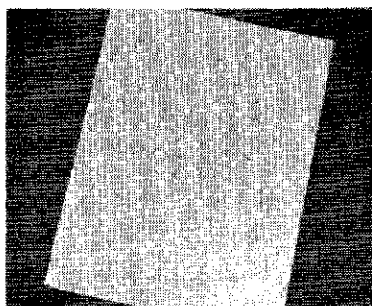
その場合、十パーセントの料理飲食等消費税がかかります。店では税金を受け取つたしるしに公給領収証をわたすことになつています。

これは、皆さんが料金といふしるしに料理飲食等消費税を納めたしるしですから必ず受け取るようお

免税点はつぎのとおり

料理店、小料理店、カフェ、キャバレーなど	旅館		飲食店、喫茶店など	経理区分食堂（デパートの食堂など）	仕出し、出前
	宿泊者	一泊につき			
料金を超えた場合の基礎控除額一人一泊につき千五百円	一人一泊につき三千四百円	一人一泊につき千七百円	一人一回につき千七百円	一人一回につき千七百円	一人前千七百円

寿美子ちゃんからの手紙



「歳末たすけあい」

大口募金者は五十二人も

目標額まであと一歩

歳末たすけあい募金には、たくさんのご協力をいただきありがとうございます。十二月末日現在で、集められた

募金の総額は、四十六万四千六百八十七円、目標額の四十八万円にあと一歩というところでした。

この中には、栄町の太久保正恵さんからの五千五百円をはじめ、千手小一年の相崎寿美子ちゃんから、写真のような手紙をそえて四千七百五十円、など、五百円以上の大口募金者が五十二名を数えました。

なお、配分は次により行いましたので、あわせて報告いたします。

△生活保護世帯 一九件 三八〇〇〇円

△母子世帯 二十一件 四二〇〇〇円

△父子世帯 九件 一八〇〇〇円

△岩瀬の中村昌弘さんから、父春治さんの香典返しとして、交通安全対策に役立ててほしいと十万円

交通安全にと 十万円など

善意もぞくぞく

願ひいたします。

なお、一定の金額（免税点）以下

の寄付がありました。

☆学校町の高橋英雄さんから、妻セチ子さんの香典返しとして三万円、成人病対策に役立ててほしいと寄付がありました。

☆寺ヶ崎の高津徳治さんから、妻フミミさんの香典返しとして三万円を

☆寺尾の南雪好信さんから、母トメさんの香典返しとして二万円をそれぞれ社会福祉に。

☆坪山の高橋慎二さんから社会福祉に三万円

☆野口の野沢政雄さんから、めぐまれない人にとセーターなど五十五点を社会福祉に

☆上野の吟詠会より三万円を社会福祉に、それぞれ寄付いただきました。

「二、冷害対策本部は、仕事の実行面を残すのみとなったので、去る十八日一応解散した。

国県からの冷害に対する援助も期待どおりにはいかないようである。わずかであるが、町費で冷害対策費を計上し、生産組織などの強化にあててほしいと考えている。

三、将来は、町内県道の全面駐車禁止が予想されるので、農村公園の建設計画と、駐車場利用とを有機的に結びたい考えである。

四、林分改良事業により、町内に造林意欲が多くなって来ておりうれしいことである。

お話しした野鬼（と）の害、雪害などについては、植林の際義務加入する国営森林保険により、ある程度は解決される。

補植、下刈り、施肥

も数年間は義務付けられているので、大きな被害もないのではないかと考える。

戸田哲次議員 教育施設について

50年度各会計の決算額

50年度各会計の決算額は上の表のとおりです。

苦しい台所とはいいいながら、それでも健全財政を堅持し、ご覧のように黒字がでています。

	歳入	歳出	差引残額
一般会計	1,624,617	1,599,053	25,564
国保事業勘定	233,819	228,588	5,231
国保施設勘定	44,412	38,439	5,973
仙田へき診	9,887	12,248	△2,361
歯科診療所	15,067	13,832	1,235
農業共済会計	49,264	26,216	23,048
簡易水道事業	20,163	19,997	166
合計	1,997,229	1,938,373	58,856

根津町長 待望の川西高校が実現し、町の教育にける一連の夢が現実のものとなっている。

これからは一貫した教育の推進として、総合体育館の建設を予定している。

お話しした図書館の建設も、前向きに考えてみたい。

登坂議員 仙田地区土地改良の推進について

根津町長 仙田地区の開発については、いろいろの角度から研究を進めている。

五十二年からは、町全域に農林省のモデル事業が導入されることになるので、他の補助事業をあわせて導入することには無理がある。当面はモデル事業を中心に考え、仙田の開発は長期的な視野で進めたい。

田中三郎議員 「明正選挙のあり方と今後の推進について、二、交通事故防止のあり方と五十二年の方策について

根津町長 「年末の選挙では違反者もなく喜んでいいる。しかし、選挙に無関心になれというのではない。来年度は参院選や町議選もある。合法的な運動は大いにやるべきだと思う。

町としても、明正選挙に向け一層PRしたい。

三、関係者の努力にもかかわらず、ことしは交通事故が多かった。死亡事故二件もあり残念なことである。しかし、くじけずに、新たな観点で五百日に向け出発してくれておりうれしいことである。

これからも、町内各種団体などと呼びかけて、交通安全の思想普及に努めたい。

50年度一般会計の 収支から

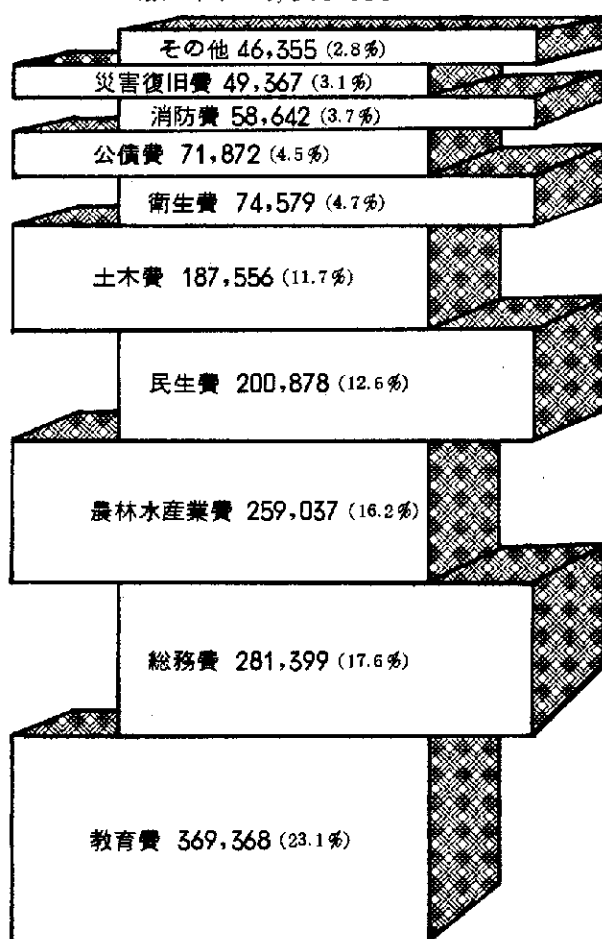
歲入 = 1,624,617
 歲出 = 1,599,053
 差引黒字 = 25,564

單位千円

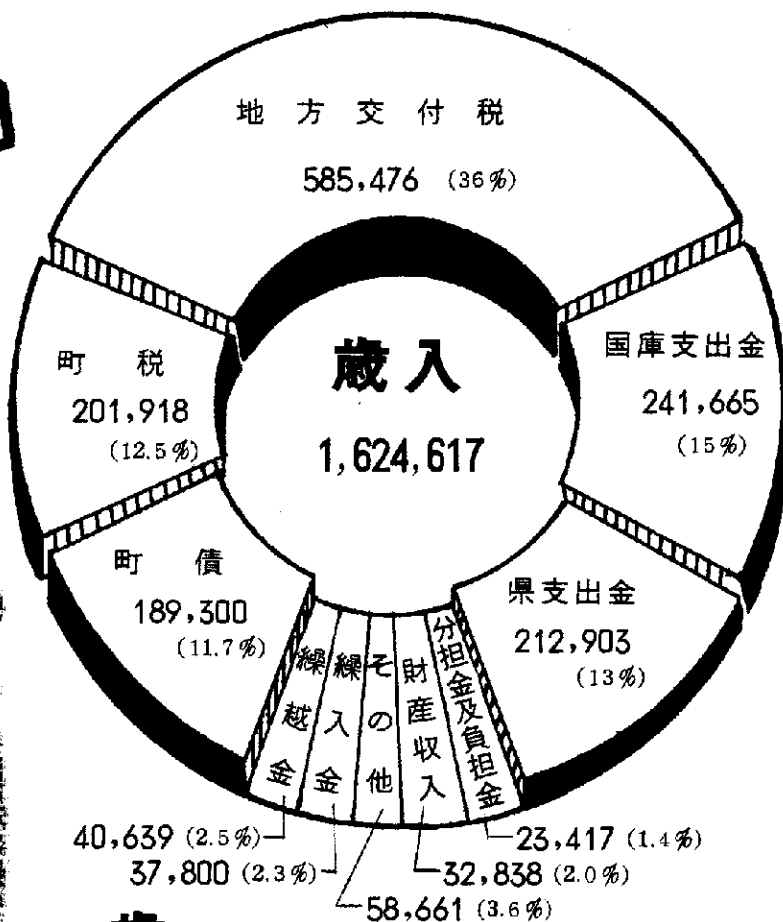
町の財産は？

1	土地	324.255 m^2
	内訳 { 庁舎	1.382
	{ 学校	74.067
	{ 山林	80.688
	{ その他	168.118
2	建物(延面積)	37.205 m^2
	内訳 { 木造	22.128
	{ 非木造	15.077
3	有価証券	320,000 円
4	出資金	2975,000 円
5	その他	物品など

歲出 1,599,053



歳出 ↓
の内訳



50年度に進めた 大きな仕事 (単位千円)

教員住宅建設	17,000
克雪管理センター建設	67,269
老人医療費補助	29,531
仙田保育園舎建設	37,799
児童手当	15,608
成人病等検診委託	3,274
衛生施設組合負担金	22,199
町農協有放施設補助	5,000
農道軽微事業	13,752
二次構近代化事業補助	123,132
林道市ノ越線開削工事	19,450
林分改良造林事業	10,085
道路新設改良 23 路線	86,189
橋りょう新設改良 3 か所	15,850
河川改修 1 か所	2,764
消防広域事務組合負担金	57,719
川中スクールバス購入	4,150
川中寄宿舎建設	102,000
幼稚園舎建設	48,970
教育センター建設	62,000
農林水産施設災害復旧	38,468
公共土木 //	5,284
公債費元金	34,070
// 利子	37,802

慶大診療班の 活動をたたえ 高倉に記念碑を建立



しわすの十一日、高倉の松葉平では、記念碑の除幕式が行われました。

この記念碑は、去る四十四年から五か年間、同地区周辺で診療活動をしてきた、慶大医学部医事振興会の皆さんの活動をたたえ建立されたもの。

碑石は、上野の海貞二さんの寄贈。碑文は、慶大医学部長の嶋井和世教授の筆によるものです。(写真は、除幕をする慶大の嶋井教授と根津町長)

一方、この日は、国際村の関係者およそ四十名も、同部落を訪れ除幕式ののち高倉小学校で、にぎやかなクリスマスパーティーに異なりました。

高倉の子どもたちには、全員に

プレゼントも用意され、中央からは奇術師も呼んでの、楽しい一日でした。

高倉(高倉)さんら 善行表彰を

高倉の高橋弥太郎さん及び、役場社会課長の星名憲三さんは、このほど、日本善行会(会長・東龍太郎)から、善行表彰を受けられました。

お二人は、ともに、慶大医事振の診療班受け入れに奔走されたほか、献身的な努力のもとに、高倉に今日の国際村をつくりあげた功績が認められ、このほどの表彰となったもの、先のクリスマスパーティーの席上表彰状などが渡されました。

五十二年度の保育園入所申請を次により受付いたします。

入所を希望される方は、期間内に関係書類を添え申込みください。

※募集人員

- ・千手保育園 七〇名
- ・上野 九〇名
- ・橋 一〇〇名
- ・南原 五〇名
- ・仙田 八〇名

※受付期間

- ・二月十日から、同二十日まで
- ・各午前九時から午後四時まで

※受付場所

- ・役場社会課、または入所を希望する保育園(千手保育園は、役場でのみ受付可)

・申請用紙は、保育園及び社会課にあります。

※申請に必要な添付書類

- ・父母、祖父母が勤め人の場合は五十一年度の給与等源泉徴収票、または事業主発行の勤務証明書、
- ・父母、祖父母が内職をしている場合は、事業主発行の内職証明書
- ・家族の方で病人がいる場合は、医師の診断書

※注意事項

- ・申請書は家族の方が持参のこと。
- ・在園中であっても、引き続き入所を希望される方は、改めて申請のこと。
- ・申請書や添付書類に不備のある場合は受付できないことがある。
- ・団体生活できない児童、心身に障害のある児童は、入所をこわる場合がある。

※その他不明な点は社会課まで。

52年度 保育園入所の受け 来月10日～20日の間



暮れのモチつきは園児たちの楽しみの一つ。

寒波にもめげず 元旦マラソンに 155人

ことしも、元旦マラソンで幕があきました。

思わぬ寒波の襲来で、大雪の中の元旦マラソンとはなりましたが、総勢百五十五名の参加者たちは元気にいっばい。体力増強と、交通安全を祈願しながら、町内を駆けまわりました。

コースは、Aコース①の部(センターから山松ガソリンスタンド折り返し)、Aコース②の部(センターから当薬材木店折り返し)、Bコース(センターから当薬材木店二往復)の三つ年齢、男女別により十一種目を展開しました。種目別入賞者



は次のとおりです。(敬称略)

●Aコース①の部

- ※小学校低学年男子、①若月徹・元町、②星名洋介・伊友、③数藤和明・沖立
- ※同女子、①中村麻子・中屋敷
- ②丸山久美子・高原田、③柳和代・学校町
- ※小学校高学年女子、①喜多幸子・東善寺、②田村良子・上野
- ③関口ゆかり・神社町
- Aコース②の部
- ※小学校高学年男子、③丸山道弘・新町、②太田和彦・田中町
- ③市川敦・中屋敷
- ※中学女子、①山岸明美・霜条
- ②若山典子・新町、③平野美樹子・木島町
- ※高校女子 ①清水里美・高原田

※五十歳以上 ①高橋文一・伊友、②高橋藤吉・中屋敷

●Bコース

- ※中学男子 ①関口秀隆・神社町、②横間英樹・伊友、③市川正美・学校町
- ※高校男子 ①南雲聡・田中町、②喜多春二・東善寺、③野沢正春・野口
- ※三十六歳未満 ①南雲政治・川西高校教員、②石沢実・田中町、③丸山安彦・霜条
- ※三十六歳から五十歳、①数藤孝一・沖立、②引間健二・坪山、③桑野清・仁田

1月1日から

県立川西高等学校と呼称

去る十二月の県議会において、川西分校の独立が正式に決まりました。今月一日から「新瀧県立川西高等学校」と呼ばれることになりました。

一人ひとりの
自覚が大切

上野・上村保弘君(三年)



〇広報について……？
若い年代にはあまり親し

一人ひとりの自覚により、大勢の期待にこたえたい。
自主的な活動で
よりよい校風を

中屋敷・南雲浩君(二年)

〇広報について……？

特別に関心がないので、見出しに目を通す程度。

〇独立校になって……？

ばく然としていたため、実感が湧かない。自主的な活動で、よりよい校風をつくることだと思ふ。

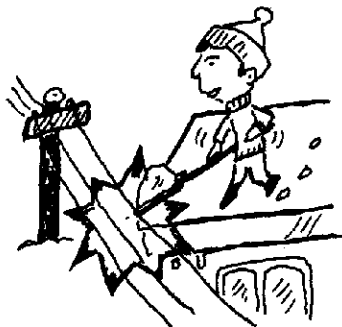
読者に聞く



める紙面じゃないと思う。
若い人が少いせいか、スポーツ協会などへの参加も少く寂しい。
広報面での活気づけがほしい。
〇川西高校となって……？
設備など不十分な面も多いが、精神的な面でカバーできると思う。

冬の感電事故にご注意!!

雪おろしのときは、引込み線やトランスなどに雪をあてないように、また、電線やトランスに近らないよう注意しましょう。



— 東北電力から —

52年交通安全年間スローガン

◎運転者向け

赤信号 老人 子供 白い杖

◎歩行者向け

話合う 家族で 事故のない世界

◎子ども向け

信号が青でもよく見て わたろうね

土地を異動した方は届出を

〔土地改良区から〕

五十一年中に、田または畑を売買したり、転用された方は、今月中に土地改良区へお届けください。これは、五十二年の賦課金の基礎となり、毎年一月中に行っているものです。

戸籍の窓から

たかさごーご田満に

◎新郎 高橋 俊夫 神社町
◎新婦 齋藤江美子 福島から
◎新郎 若山 修二 新町新田
◎新婦 入江 静代 青海から

◎新郎 木村 達男 仁田
◎新婦 真緒 洋子 十日町から
◎新郎 柄澤 光雄 沖立
◎新婦 富井みい子 中里から
◎新郎 木村 敏行 田中町
◎新婦 林 直子 十日町から
◎新郎 片桐 渡 小白倉
◎新婦 野村 芳子 群馬から
◎新郎 樋口 正平 田戸
◎新婦 監物登茂子 東京から

うぶ声ーおすこやかに

◎松本麻里子 仲市 長女 中島町
◎松本恵里子 仲市 二女 中島町
◎増田 修一 修 長男 室島
◎柄澤 京子 光雄 長女 沖立
◎高橋 義和 稔 三男 伊友
◎平野 綾子 角榮 長女 四郎兼
◎山田 建吾 寅行 三男 仁田
◎若山 将志 義信 長男 新町新田

庁内人事

▽配置換え／一月一日付

総務課・丸山敬一(副収入役)、副収入役・滋野定良(議会議務局長)、議会議務局長・高橋良平(保険課長)、健康管理室長兼保険課長・根津正治(健康管理室長)、保険係・小海代利子(税務課第一係)

51年事故発生件数

(町内12,27現在)

件数	26件
死者	31人
傷者	2人
死傷者	3人
酒よ	25人
酒気おび	

(来月から毎月ごとの状況を掲載)

昇天ーごめい福を祈る

野上 明美 正平 長女 田中町

高橋セチ子 学校町 四〇
片桐 周作 木落 五五
田邊 幸二 神社町 六一
高橋ミツエ 坪山 六一
中村 春治 岩瀬 六六
村越 ヨ子 野口 六九
関口 次作 山野田 七〇
田村 與作 高原田 七三
羽鳥 イシ 伊友 七八
丸山 マス 木島 八二
藤巻 彌作 堀幸 八三
高橋 トメ 田中町 八八



かわにし
伴壇
太田白南風 選
大倉 金子 洋石

◎雪山に映りて初日昇りけり

かるた客待つ灯明るく大広間
たのみ合う老の夫婦や明の春
新しき家しかと建ち初日の出
枕辺に羽子板よせて子の寝ねし

◎新しき白き門標松飾り

音もなく粉雪となりて降り積みし
松が枝に山雀のきて雪散らす
寒空にトビ低く舞う雪の原

◎短日の飯の匂いの路地を行く

足元のげんこのしょうも木枯るる
小白倉 片桐玉章

◎御統の音こたまして冬日和

南天の実を包みたる冬囲い
赤谷 小川 岳陽

◎波海川鳴きさのほり冬来る

老母居て冬至南瓜の夕餉かな
松風園 南雲文峯

◎山茶花の一輪だけの雪の庭

木枯の荒ぶ夜長し妻逝きて

あけましておめでとうございます
ことしも俳句を通じて自然を愛し
人情に触れ、心を豊かに明るい生
活にいそしみましょう。新人が多
くなり楽しみます。直した少しの
字句によって句の姿がどうなっ
かをよく読み返してみて下さい。

◎選者新年詠草

お降りに少し濡れたる秋かな
くさぐさの多き魚沼煮とて
困いたる高窓よりの初明り
雪廻りに総出の仕事始めかな